

東郷元帥記念公園改修工事検討協議会（第20回）

【報告事項】

- ① これまでの検討経緯
- ② 第19回協議会において決定した内容
- ③ 工事の状況報告
- ④ 保全樹木に関する設計変更について

【協議事項】

- ⑤ 東郷元帥記念公園に関わるイベント開催について
- ⑥ トイレの利用時間について

令和3年11月15日

1 これまでの検討経緯

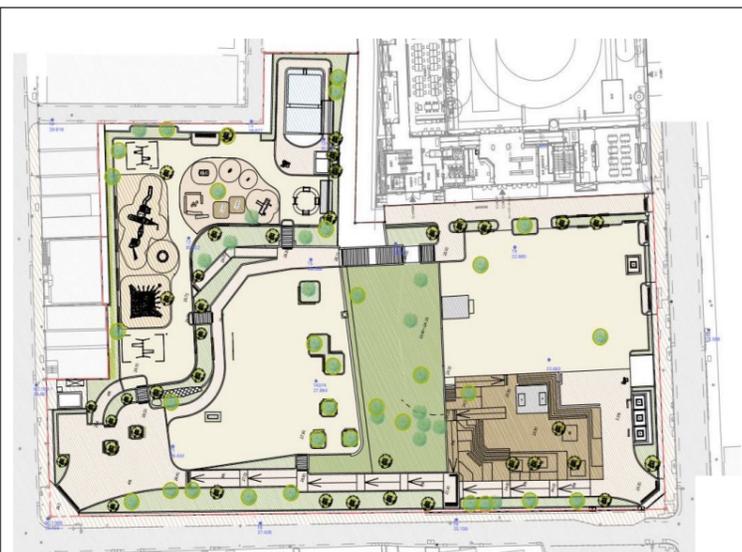
平成 27 年度から現在までに全 19 回協議会を実施してきました。第 14 回協議会後からは、主に土壌対策、そして保全樹木について検討を行い、第 17 回協議会において現況樹木取扱い方針を決定しました。第 18 回協議会では、第 17 回までの方針を基に修正案を取りまとめ、主に下段広場のウッドデッキの縮小について協議しました。第 19 回協議会では、全体計画平面図が決定しました。

	平成 27 年度				平成 28 年度						平成 29 年度			平成 30 年度		令和元年度		令和 2 年度		令和 3 年度				
	基本設計				実施設計						協議調整			工事監理		修正設計		工事監理						
	2015 年		2016 年		2016 年		2017 年		2017 年		2018 年		2018 年		2019 年		2019 年		2020 年		2020 年		2021 年	
	第 1 回 (12. 10)	第 2 回 (12. 21)	第 3 回 (1. 25)	第 4 回 (3. 15)	第 5 回 (4. 26)	第 6 回 (6. 28)	第 7 回 (8. 9)	第 8 回 (10. 18)	第 9 回 (11. 15)	第 10 回 (2. 15)	第 11 回 (4. 25)	第 12 回 (7. 4)	第 13 回 (1. 11)	第 14 回 (8. 7)	第 15 回 (2. 6)	第 16 回 (10. 29)	第 17 回 (2. 13)	第 18 回 (8. 7)	第 19 回 (9. 8)	書面にて ご報告 (7. 6)	第 20 回 (11. 15)	イベント 開催 (仮)		
協議項目	コンセプト	現地見学会		基本設計決定																				
	ゾーニング																							
	動線計画																							
	植栽計画									実施設計決定		改修プラン決定												
	施設整備計画																							
	舗装計画																							
	照明計画																							
調査	土壌対策 樹木対策																							
	樹木調査					2016. 7 樹木簡易診断調査																		
	ボーリング 調査					2016. 7 土質調査																		
工事	土壌調査													2018. 7~12 土壌調査										
	東郷公園 工事														2018. 7~工事中断					2020. 4~工事再開				
確認された 内容	九段小校舎 整備工事	2018. 9~開校																						
	【議題】	設計コンセプト ・歴史性の継承	継承すべき施設 ・現状の公園の課題	斜面形状 ・遊具配置 ・歩行計画の改善	基本的な動線計画 ・ゾーニング ・斜面形状	斜面の使い方	基本的な形状(素案)	全体計画 ・基本的な形状詳細 ・自転車スペース	下段広場ベンチ ・転落防止柵 ・公園の禁煙	ウッドデッキ位置 ・子供の遊び場事業 ・アダプト制度導入	各広場の施設の配置	全体計画 ・遊具	遊具の安全性、配置、維持管理	施設計画 ・工事計画 ・工事の住民への周知方法	土壌汚染と今後の調査方法	土壌汚染の対応方針 ・樹木保全に対する陳情	土壌汚染と保全樹木の取扱い方針	土壌汚染と保全樹木の取扱い方針の決定	デッキ方針(縮小案)の決定	全体計画平面図の決定	公園改修修正内容 ・今後の工事予定	【議題】	・イベント開催 ・保全樹木に関する設計変更 ・トイレ開放時間	

2 第19回協議会において決定した内容

第19回協議会において決定した内容を整理しました。こちらは、7月6日に皆様に送付した書面の内容を改めて整理したのになります。

<第12回協議会で決定した改修プラン（原案）>



【コンセプト】

○多様性の確保・使いこなしの継承

- ・おいかけっこ、ラジオ体操、休憩など様々な使い方を許容する公園デザインとする。
- ・座れる場所や木陰を確保する。
- ・下段広場と中段広場をつなぐ坂を継承する。

○周辺との連続性の確保

- ・公園エントランスの設え、東郷坂の動線を補う公園園路の抽出により、周辺との連続性を確保する。

○歴史の継承

- ・帝都復興公園のシンメトリー性を継承する。
- ・東郷元帥邸宅の面影（ライオン像、カ石）など、歴史を感じさせるものを継承する。
- ・大径木の保存とともに再配置による更新を図る。

<お知らせ>

（1）これまでの協議会（第13～19回）において決定した内容

- 公園改修のコンセプトは、原案の「多様性の確保・使いこなしの継承」、「周辺との連続性の確保」、「歴史の継承」を受けます。
- 協議会で決定した修正内容は、以下のとおりです。
- 土壌汚染対策については、「鉛及びその化合物」の基準値超過区域の土壌を良質土で「置換え」、または、「封込め（盛土や碎石の場合50cm以上）」を行うこととしました。
 - ・超過区域内は、深さ1mまでは良質土で置換え、公園改修工事が円滑に行えるようにします。
 - ・同区域内の現況樹木回りは土留めを立上げ、碎石等による「封込め」と地被緑化を行います。
- 現況樹木の取扱いについては、詳細調査及び専門家の先生方の現地診断結果を受けて、保全すべき樹木42本を決定しました。
 - ・含有量基準値超過区域内の保全樹木13本は、「封込め」対策を行います。
 - ・公園外周部や道路沿いセットバック部の大木や老朽化が著しい大木等は、伐採します。
- 新規植栽については、サクラ類や花木を主として23本植栽します。
 - ・基準値超過土壌が残る区域は、将来も汚染区域に指定されたままとなるため、新規の高木植栽は行いません。良質土で置き換えた範囲で植栽ができる低木や地被植栽を行う予定です。
 - ・新規の高木植栽としてドングリや赤い実等、木の実拾いができる樹木を既存樹木と合わせて植栽します。
 - ・赤い実をつける樹木については、人が頻繁に通る場所を避けるため、東郷坂沿いから斜面地内に移動します。
 - ・東郷坂沿いには防音のため、サクラ類やほうき状のムサシノケヤキ等の樹木を植栽します。

○下段広場のウッドデッキについては、当初より規模を縮小し、広場や緑地を増やします。

- ・東郷坂から下段広場へのバリアフリールート確保しつつ、デッキの面積を542㎡から361㎡に縮小し、緑地や多目的な広場を拡大しています。
- ・下段広場のデッキは、様々な遊びの場となる可能性が高いため安全面に配慮し、階段部にはすべり止め等の設置を予定しています。また、夜間のパトロールを強化し、騒音等の発生を防ぎます。

凡例

- 新植樹木
- 現況樹木
- サクラ類
- ドングリのなる樹木
- 実のなる樹木

【第19回において決定した内容】



凡例

- 封込めを行う現況樹木
- 実のなる樹木の斜面地へ移動
- 東郷坂沿いの防音植栽
- 下段広場のデッキ縮小

(2) 今後の工事予定

【これまでの経緯】

- ・東郷元帥記念公園の改修工事は、当初、平成 29 (2017) 年 10 月から令和元(2019)年 12 月までの約 26 か月間を予定していましたが、工事残土搬出のための土壌調査にて「鉛及びその化合物」について土壌汚染対策法による基準値超過が認められ、平成 30 (2018) 年 7 月より令和 2 (2020) 年 4 月まで、21 か月間、工事休止となりました。
- ・工事休止期間中の令和元 (2019) 年 12 月に工事の工期を 27 か月、令和 4(2022)年 3 月まで延伸しています。
- ・工事休止期間を含めて令和 2 (2020) 年 9 月までの第 14 回から第 19 回の協議会にて土壌汚染対策と現況樹木の保全、下段広場デッキ周りのつくり方等について検討頂き、令和 3 (2021) 年 1 月に修正設計を取りまとめ、同年 3 月に変更工事契約が承認されました。

【工事の遅延要因】

- ① 新型コロナ禍で協議会が開催できず、公園改修内容の意思決定ができませんでした。(令和 2 年 3~7 月)
- ② 下段広場の旧プール沿い外周塀にて想定外のアスベスト除去を行いました。(令和 2 年 5~7 月)
- ③ 下段広場の土壌汚染対策工事では、「10m 区画毎の基準値超過区域」土壌の除去・搬出と良質土による埋戻しを段階的に行うことや含有量超過区域内に現況樹木がある場合、根回りを根鉢状に残して周囲の土壌を除去後、良質土による埋戻しを行うなど超過区域毎の異なる対応に手間を要しました。
- ④ 下段広場の今後の工事では、超過区域の追加の良質土埋戻しや含有量超過区域内現況樹木の根鉢上部の封込め対策として地面から 0.5m の嵩上げ盛土(碎石の植生基盤等)を行います。
- ⑤ 上段・中段広場では土壌汚染対策が必要な区画数及び含有量超過区域内の樹木本数が下段広場よりも多く、地形も複雑なことから下段広場以上に手間を要する工事となります。

【今後の工事予定】

- ・下段広場は、土壌汚染対策と公園改修工事を並行して行い、令和 3 年度末の完了を予定しています。
- ・上段・中段広場は、令和 4 (2022) 年 4 月から基準値超過土壌の除去・埋戻し等の土壌汚染対策を行い、次に、追加の土壌汚染対策と公園改修工事を並行して進め、工事完了は令和 5 年度末を予定しています。

【工事区分】

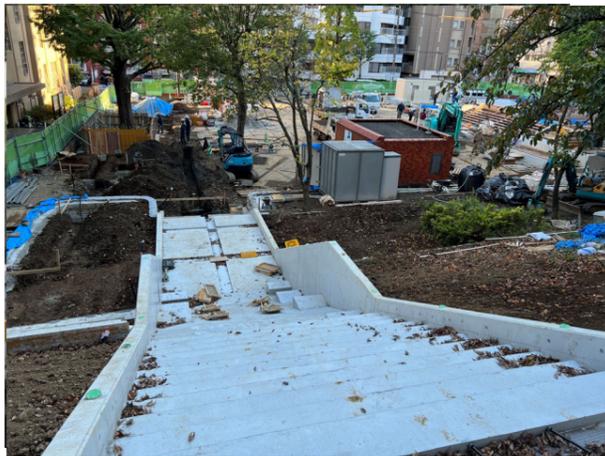


表. 東郷元帥記念公園改修工事の工事予定案

項目	平成 29 年度 (2017)	平成 30 年度 (2018)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)
協議会 設計見直し	◆第 13 回協議会	◆第 14~15 回協議会 土壌調査	◆第 16~17 回協議会 修正設計	◆第 18~19 回協議会 第 19 回 9/8 開催にて 改修内容決定 (樹木調査) 3/26 契約変更完了			
下段広場工事	公園改修工事 開始		工事休止	アスベスト除去・ 土壌汚染対策工事	土壌汚染対策・公園改修工事	下段広場開放	公園完成予定
上段・中段広場 工事		土壌汚染による閉鎖	一時開放工事	上段・中段広場	一時開放	土壌汚染対策工事 撤去等	土壌汚染対策・ 公園改修工事

3 工事の状況報告

- ・現在 : 下段広場工事中 (R3年5月～R4年3月末)
 - ・来年度以降 : 上段・中段広場工事予定 (R4年4月～R6年3月末)
- ※p.3の「表. 東郷元帥記念公園改修工事の工事予定案」参照



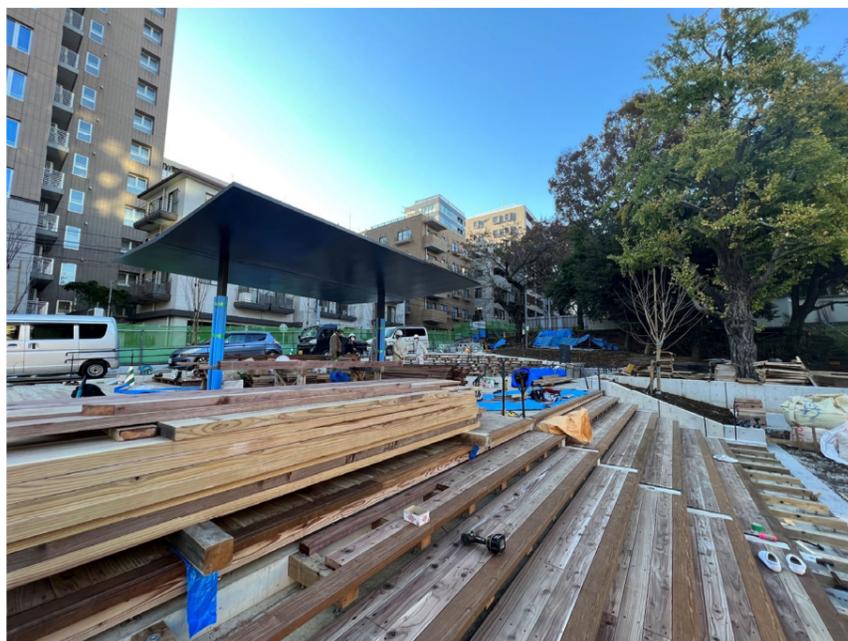
視点① : ウッドデッキ階段



視点② : 倉庫



視点③ : トイレ



視点④ : ウッドデッキ1



視点⑤ : ウッドデッキ2



視点⑥ : ウッドデッキ3